

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 7163

件名	市道 664 号線舗装改修工事	
履行場所	海老名市 本郷 地内	
工期	令和 7 年 10 月 22 日～令和 8 年 2 月 27 日(129 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	26,686,000 円 (税込)	24,260,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	130 ほ装 経審 - 点以上 - 点未満	○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円(建築一式工事の場合は8千万円)以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く	
	落札件数制限	あり (第 1 区分及び第 2 区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで) 詳細は入札説明書等を参照してください。	
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任(監理)技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)に加入していることを証する書類の写し。(次の(1)～(3)のいずれか) (1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書(経営事項審査)の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> (2) <u>(同通知書発行後に社会保険に加入した場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働(雇用)保険料の領収書の写し (3) <u>(法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書	
入札時提出 (システム添付)		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>	
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)		開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開札日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類 <u>※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号(3箇所)にマスキング(黒塗り)をして提出してください。</u>	

案内図

中心地 | 海老名市本郷 付近



工 事 説 明 書

(特 記 仕 様 書)

工事件名 市道 664 号線舗装改修工事
工事場所 海老名市 本郷 地内
市道名称 海老名市道 664 号線

1. 目 的

○既存舗装の劣化を改修し、安全な交通網の確保と適切な維持管理を行うため。

2. 仕 様 (施工監理)

○本工事は、海老名市土木工事共通仕様書及び土木工事施工管理基準に基づき施工すること。

・As 舗装 (施工面積 663 m²)

コア抜き 3 個

※コア抜きについては、立会いのもと行うこと。

密度測定 3 個 (1,000 m²未満 3 個 別途 1,000 m²毎に 1 個追加)

・路 盤 (施工面積 663 m²)

プルフローリング 該当 (300 m²以上実施)

密度測定 1 個 (1,000 m²に一個)

○原則として、アスベストを原料としていない建材を用いて施工すること。

又、使用材料については、アスベストを原材料としていない旨の証明書をメーカーより提出させ、監督職員の確認を得ること。

○上記に無き内容については、監督員と協議する。又、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

3. 工程管理

○工期について

契約工期 令和 7 年 10 月 22 日～令和 8 年 2 月 27 日

○詳細な工程については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

4. 安全対策

- 工事区域の安全対策を十分に施し、道路管理者・道路利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。
- 特に作業を行わない時は、第三者の通行に対する、安全対策(保安灯、舗装摺付け・注意看板等により)を行うこと。
- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。
- 本工事範囲については学校が近接しているため、登下校時間帯の施工については、児童等の通行に十分注意して施工すること。

5. 仮設備関係

- 仮設備(現場事務所等)の建設は、位置・規模等について監督員の承諾を得ること。
- 工事用電力・用水等は、請負業者の負担とする。

6. 道路関係

- 一般道路を工事用資器材等の搬入に使用するので、搬入経路・使用期間等を明確にすること。
- 一般道路を使用する時は、関係法令を遵守し、道路管理者・交通管理者等の許可を得ること。
- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

7. 建設副産物関係

- As 殻、Co 殻、路盤材の処分は、建設リサイクル法等を遵守し、再生工場に搬入すること。
- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

8. 海老名環境マネジメントシステム関係

- 周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑えること。
- 低騒音・低振動型作業機械を使用すること。なお、写真管理をすること。
- 排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用すること。なお、写真管理をすること。
- 周辺住民の生活を妨げない作業時間帯を設定すること。
- 工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしないこと。

9. 法定外の労災保険の加入

- 本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入しなければならない。
- 受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示しなければならない。

10. その他工事全般

- 事前調査は十分に行い、不明確な部分については打合せ簿により、施工前に監督員と協議し、確認を得ること。
- 取壊し直近の構造物(ブロック塀等)は施工前に状態を確認し、必要があれば、地権者(所有者等)に立会いを求め、記録し監督員に報告をすること。
- 騒音・振動及び粉塵等工事沿線住民に対し、不利益になりうることは、工事期間及び時間等充分配慮し、施工にあたること。
- 施工範囲については、着工前に監督員の確認を行うこと。
また、道路縦断、横断勾配は、既設排水構造物等に合わせることを基本とするが、着工前に調査し、監督員に確認を行い施工すること。
- 舗装面積等の確認を行い、舗装施工前に監督員へ報告すること。
- 施工工程についても 5cm 以上の段差を生じさせないこと
- 舗装摺付けについては、道路縦横断方向及びマンホール周りは As 合材により施工を行うこと。横断方向及びマンホール周り、取り付け道路は、5%以下の勾配になるよう施工しその他は、10%以下の勾配にすること。
- マンホール蓋の高さについては、舗装施工前に調査し監督員へ報告すること。調整を要する場合は、施工前に協議を行うこと。
- 埋設物（水道等）の位置を事前に確認し、適切に処置を図ること。
- 工事施工方法については、交通管理者の許可条件に基づき計画すること。
- 舗装版の取り壊し量（施工範囲）については、舗装の日当たり施工量を考慮し計画すること。
- 地権者及び沿線住民と事前に工程等十分に調整し、トラブルのない様に努めること。
- 乳剤の散布時には飛散防止の養生を確実に行うこと。
- 消防施設とゴミ停が工事区間内にある場合は、関係部局へ届け出ること。
- 関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち、責務を果たすこと。

- 工事区域外の路面についても、工事車両による乳剤等による汚損が無いように対策を行い、万が一汚損が生じた場合は、誠意をもって対応すること。
- アスファルト混合物施工前に基層または路盤の状況を確認し、事前に監督員と協議し、確認を得ること。

舗装版切断時に発生する濁水処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、海老名市土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第 2 条 海老名市が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第 3 条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

第 4 条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

第 5 条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託した場合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、産業廃棄物管理表（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない

(その他)

第 6 条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

施工条件明示書（土木工事共通）

1、工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	市道664号線舗装改修工事		
工事場所	海老名市	本郷	地内
工事目的	既存舗装の劣化を改修し、安全な交通網の確保と適切な維持管理を行うため。		
工事概要	工事延長 L=91.9m 撤去工 1.0式 仮設工 1.0式 土工 1.0式 舗装工 1.0式 排水工 1.0式 付属施設工 1.0式		
契約工期	令和7年10月22日 から 令和8年2月27日 まで		
事業区分	<input type="checkbox"/> 補助金事業	<input type="checkbox"/> 国庫	
	<input type="checkbox"/> 市単独事業	<input type="checkbox"/> 県費	
設計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 単独積算		
	<input type="checkbox"/> 合算積算		工事 工事

2、積算諸条件

主たる工種 : 舗装工事
施工地域・工事場所区分 : 一般交通影響あり(2) (DID補正)
契約保証の方法 : 金銭的保証
施工パッケージ積算 : 有 無
週休二日制確保工事該当の有無 : 有 無

【使用歩掛及び単価等】

<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	7年	7月
<input checked="" type="checkbox"/> 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	7年版	
<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	7年	7月
<input type="checkbox"/> 刊行物	適用年版：令和	年	月
<input type="checkbox"/> 特別調査	適用年版：令和	年	月
<input checked="" type="checkbox"/> 海老名市見積単価等	適用年版：令和	7年度	月
<input type="checkbox"/> その他（土地改良工事積算基準（土木工事））	適用年版：令和	年	月
<input type="checkbox"/> その他（ ）	適用年版：令和	年	月

3、施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (他工事件名等) <input type="checkbox"/> 有 (工期、内容等)
	2	当工事における施工時期の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (制約を受ける施工内容等) <input type="checkbox"/> 有 (施工時期等)
	3	施工時間について	<input type="checkbox"/> 昼間施工 (その他特記事項) <input checked="" type="checkbox"/> 夜間施工 (一部含む)
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	<input type="checkbox"/> 無 (関係機関名) <input checked="" type="checkbox"/> 有 コミュニティバス
	5	工事着手前に地上物件(家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (対象内容) <input type="checkbox"/> 有
	※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。		
6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	<input type="checkbox"/> 無 (詳細内容、作業不能日数等) <input checked="" type="checkbox"/> 有 年末年始 6日	
【2】 用地関係	1	工事用地等の未処理部分について(用地買収状況について)	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (用地未取得部分等) <input type="checkbox"/> 有 (取得予定年月日等)
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等) <input type="checkbox"/> 有
	3	使用後の復旧条件	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (復旧内容等) <input type="checkbox"/> 有
【3】 公害関係	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (建設機械と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による <input type="checkbox"/> 有 (作業時間と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による
	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (対策内容) <input type="checkbox"/> 有

【4】 安全対策 関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （指定内容） <input type="checkbox"/> 有
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （対象内容） <input type="checkbox"/> 有 □鉄道 □ガス □電気 □電話 □上水道 <input type="checkbox"/> 下水道 □その他（ ）
	3	交通誘導員の配置について	<input type="checkbox"/> 無 （1）交通誘導員の配置 2名・3名・4名配置 <input checked="" type="checkbox"/> 有 （2）配置期間 全工事期間
【5】 工事用道 路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （搬入経路・使用期間等の制限） <input type="checkbox"/> 有 （搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （仮設道路に関する安全施設） <input type="checkbox"/> 有 （工事後の措置、維持補修内容）
【6】 建設副産 物関係	1	建設発生土が発生する場合について	<input type="checkbox"/> 無 （建設発生土の処分先） 名称：愛川町田代受入地 住所：愛川町田代1951 <input checked="" type="checkbox"/> 有 業者：(株)織戸組 愛川事業所 電話：046-281-1012
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	<input type="checkbox"/> 無 （対象内容） <input type="checkbox"/> コンクリート塊 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊 <input type="checkbox"/> 建設発生木材 <input type="checkbox"/> 建設発生木材（伐木・除根材） <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 建設汚泥 <input type="checkbox"/> 建設混合廃棄物 <input type="checkbox"/> 金属くず <input type="checkbox"/> その他（路盤材） ※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること
※この工事が「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）」の規定より再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。			

【7】 工事支障 物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(対象内容)
			<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 電柱 <input type="checkbox"/> 上水道 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> ガス管 <input type="checkbox"/> 架空電線 <input type="checkbox"/> 標識・看板 <input type="checkbox"/> その他（ ）
【8】 薬液注入 関係	1	薬液注入について	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(対象内容)
			<input type="checkbox"/> 有	工法区分： 使用材料： <input type="checkbox"/> 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：
【9】 その他	1	工事現場発生品がある場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(品名、数量等)
			<input type="checkbox"/> 有	
	2	支給材料及び貸与品がある場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(品名、数量等)
			<input type="checkbox"/> 有	
	3	特殊・特定使用材料を使用する場合及び資材搬入等に制限がある場合	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(品名、数量、搬入制限等)
			<input type="checkbox"/> 有	
	4	1. 歩行者、車両の通行に支障がないよう作業計画をたて、周辺住民へ配慮すること。 2. 関係自治会等、周辺家屋へ工事の周知を行い、トラブルのないよう努めること。 3. 工事箇所は住宅地内であるため、安全管理に留意すること。 4. 工事施工中の路上駐車については、十分注意すること。 5. 構造物、境界杭については適切な管理を行い、トラブルのないよう努めること。		
	5	人孔調整について 人孔（空気弁、バタフライ弁、集水桝等）の高さを測量し高さ調整が必要となった場合は、事前に市担当者へ報告すること。なお、人孔高さ調整の時間を考慮して、工程管理を行うこと。		
	6	本工事を行うにあたり、「海老名市役所環境方針」を遵守する事。		

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

令和 7 年 度

市道 664 号線舗装改修工事設計書

番 号	歩掛R7.7単価R7.7	施 工 年 度	令和7年度
名 称	市道664号線舗装改修工事		
場 所	海老名市 本郷 地内		
施 工 主	海老名市	概要 工事延長L=91.9m 撤去工 1.0式 土工 1.0式 舗装工 1.0式 排水工 1.0式 附属施設工 1.0式 区画線工 1.0式 仮設工 1.0式	
設 計 区 分			
路 線 名	市道664号線		
期 間	令和 7年 10月 22日 ~ 令和 8年 2月 27日		
日 数	129 日		
部 課 名	まちづくり部道路管理課		
積 算 担 当	維持補修係		
合 計 額			
価 格			
消費税相当額			

内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
費	舗装工事							場所区分：一般交通影響有り(2)
		撤去工		式	1			A- 1号内訳書
		土工		式	1			A- 2号内訳書
		舗装工		式	1			A- 3号内訳書
		排水工		式	1			A- 4号内訳書
		付属施設工		式	1			A- 5号内訳書
		区画線工		式	1			A- 6号内訳書
		仮設工		式	1			A- 7号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			

間 接 費 明 細 書

設 計 条 件					
工 種	舗装工事	工事日数(内冬日数)	129日/119日	共通仮設費対象外額	
場所区分	一般交通影響有り(2)	支給品費		現場管理費対象外額	
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額	
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額	
積雪寒冷地域	なし				

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数3位四捨五入2位止めとする。

$$\begin{aligned}
 \text{共通仮設費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\
 &= \quad \times \quad \% \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} - \text{共通仮設費対象外額} - \text{支給共仮費対象外額} + \text{準備費処分費} - \text{処分除外費} \\
 &= \quad + \quad + \quad - \quad - \quad + \quad - \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\
 &= \quad \% \times \\
 &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \%
 \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

$$\begin{aligned}
 \text{現場管理費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\
 &= \quad \times \quad \% \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{支給品費} + \text{支給品費(現)} - \text{現場管理費対象外額} - \text{支給現場費対象外額} - \text{処分除外費} \\
 &= \quad + \quad + \quad + \quad - \quad - \quad - \\
 &=
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\
 &= \quad \% \times \\
 &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \%
 \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

間 接 費 明 細 書

算 出 基 礎

$$\begin{aligned} \text{一 般 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} + \text{対象額} \times \text{契約保証補正值} - \text{調整額} \\ &= \quad \times \quad \% + \quad \times \quad \% - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{工事原価} - \text{一般管理費対象外額} - \text{処分除外費} + \text{一般管理補正額} \\ &= \quad - \quad - \quad + \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{前払補正} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

A- 1号		撤去工					1式当たり	内訳書
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
舗装版切断		m	40				C- 1号単価表	
舗装版切断濁水処理工	北部地区	式	1				C- 2号単価表	
【夜間】舗装版破碎 夜間		m ²	74				C- 3号単価表	
【夜間】舗装版運搬・処分 夜間		式	1				C- 4号単価表	
【夜間】地先境界ブロック撤去 夜間		式	1				C- 5号単価表	
【昼間】地先境界ブロック撤去		式	1				C- 6号単価表	
【昼間】重量ブロック撤去		式	1				C- 7号単価表	
【昼間】U型側溝撤去		式	1				C- 8号単価表	
【昼間】U型側溝蓋撤去		式	1				C- 9号単価表	
【昼間】集水ます撤去		式	1				C- 10号単価表	
【昼間】舗装版破碎		m ²	2				C- 11号単価表	
【昼間】舗装版運搬・処分		式	1				C- 12号単価表	
【昼間】単管柵撤去		m	4				B- 1号明細書	

A- 2号 1式当たり 内訳書

土工

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【夜間】土砂処分 夜間	全層打換工分	式	1			B- 3号明細書
【夜間】掘削・床掘・埋戻し 夜間		式	1			B- 4号明細書
【昼間】掘削・床掘・埋戻し		式	1			B- 5号明細書
計						

A- 5号内訳書(施工P-01)
地先境界ブロック

積算単位:m

標準単価:

作業区分:設置、ブロック規格:C種(150×150×600)、基礎碎石規格:無し、均し基礎コンクリート規格:18-8-25(高炉)、養生工の有無:有り

名	称	規	格	単位	構成比	単価(東京)	単価	摘要
機械	K							
	K 1							
	K 2							
	K 3							
	K 4							
	K 5							
労務	R				71.24			
	R 1	普通作業員		人	26.40			
	R 2	土木一般世話役		人	14.70			
	R 3	特殊作業員		人	12.52			
	R 4	型わく工		人	11.64			
	R 5							
材料	Z				28.76			
	Z 1	地先境界ブロック/150×150×600(C)		個	18.35			
	Z 2	生コンクリート(高炉セメント)/18-8-25(20), W/C指定無し		m ³	10.41			
	Z 3							
	Z 4							
	Z 5							
市場	S							

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{26.40}{100} \times \frac{71.24}{26.40+14.70+12.52+11.64} + \frac{14.70}{100} \times \frac{71.24}{26.40+14.70+12.52+11.64} + \frac{12.52}{100} \times \frac{71.24}{26.40+14.70+12.52+11.64} + \frac{11.64}{100} \times \frac{71.24}{26.40+14.70+12.52+11.64} \right) \\
 & + \left(\frac{18.35}{100} \times \frac{28.76}{18.35+10.41} + \frac{10.41}{100} \times \frac{28.76}{18.35+10.41} \right) \times \frac{28.76}{18.35+10.41} \\
 & \left. + \frac{100-71.24-28.76}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 1号単価表(施工P-01)

舗装版切断

舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下

積算単位:m

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			15.05			
K 1	コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式/切削深20cm級 フレート径φ56cm	供/日	10.24			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			58.43			
R 1	特殊作業員	人	19.96			
R 2	土木一般世話役	人	10.88			
R 3	普通作業員	人	8.92			
R 4						
R 5						
材料 Z			26.52			
Z 1	コンクリートカッタ(フレート)/径18インチ	枚	22.39			
Z 2	ガソリン/レギュラー, スタンド渡し	ℓ	2.81			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{10.24}{100} \times \frac{15.05}{10.24} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{19.96}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{10.88}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{8.92}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \right) \\
 & + \left(\frac{22.39}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} + \frac{2.81}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \right) \\
 & \left. + \frac{100-15.05-58.43-26.52}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 11号単価表(施工P-01)
舗装版破碎

積算単位: m²

標準単価:

舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:必要、舗装版厚:15cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			30.65			
K 1	バックホ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) / 開口幅735~850mm 破碎力550~980kN	供/日	21.16			
K 2	バックホ(クローラ、後超小旋回・超低騒音) 賃料 / 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	9.49			
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			63.79			
R 1	運転手(特殊)	人	28.25			
R 2	普通作業員	人	24.76			
R 3	土木一般世話役	人	10.78			
R 4						
R 5						
材料 Z			5.56			
Z 1	軽油 / ハトロール給油	ℓ	5.56			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{21.16}{100} \times \frac{30.65}{21.16+9.49} + \frac{9.49}{100} \times \frac{30.65}{21.16+9.49} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{28.25}{100} \times \frac{63.79}{28.25+24.76+10.78} + \frac{24.76}{100} \times \frac{63.79}{28.25+24.76+10.78} + \frac{10.78}{100} \times \frac{63.79}{28.25+24.76+10.78} \right) \\
 & + \left(\frac{5.56}{100} \times \frac{5.56}{5.56} \right) \\
 & \left. + \frac{100-30.65-63.79-5.56}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 14号単価表(施工P-01)

暗渠排水管

作業区分:撤去、管種別:直管、呼び径:50~150mm

積算単位:m

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 普通作業員/夜間	人	71.09			
	R 2 土木一般世話役/夜間	人	28.91			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

× {

$$+ \left(\frac{71.09}{100} \times \frac{100}{71.09+28.91} + \frac{28.91}{100} \times \frac{100}{71.09+28.91} \right) \times \frac{100}{71.09+28.91}$$

+

$$+ \left. \frac{100-100}{100} \right\} =$$

C- 15号単価表(施工P-01)

暗渠排水管

作業区分:撤去、管種別:直管、呼び径:50~150mm

積算単位:m

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			100.00			
R 1	普通作業員	人	71.09			
R 2	土木一般世話役	人	28.91			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

× {

+ ($\frac{71.09}{100} \times \text{-----} + \frac{28.91}{100} \times \text{-----}$) × $\frac{100}{71.09+28.91}$

+

+ $\frac{100-100}{100}$ } =

C- 16号単価表(施工P-01)
表層(車道・路肩部)

積算単位: m²

標準単価:
入力数量: 50mm

平均幅員: 3.0m超、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 密粒度アスコン(20)、瀝青材料種類: タックコート PK-4

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			1.44			
K 1	アスファルトフィニッシャ賃料/ホイール型、舗装幅2.3~6.0m	日	0.92			
K 2	タイヤローラ(普通型)賃料/質量 13~14 t (排出ガス対策型含む)	日	0.14			
K 3	ロートローラ(マカダム)賃料/質量 10~12 t (排出ガス対策型含む)	日	0.14			
K 4						
K 5						
労務 R			10.68			
R 1	普通作業員/夜間	人	3.84			
R 2	運転手(特殊)/夜間	人	2.16			
R 3	特殊作業員/夜間	人	2.13			
R 4	土木一般世話役/夜間	人	0.77			
R 5						
材料 Z			87.88			
Z 1	再生アスファルト混合物/再生密粒度アスコン(20)	t	84.70			
Z 2	アスファルト乳剤/PK-4 タックコート用	ℓ	2.57			
Z 3	軽油/ハトール給油	ℓ	0.51			
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.92}{100} \times \frac{1.44}{0.92+0.14+0.14} + \frac{0.14}{100} \times \frac{1.44}{0.92+0.14+0.14} + \frac{0.14}{100} \times \frac{1.44}{0.92+0.14+0.14} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{3.84}{100} \times \frac{10.68}{3.84+2.16+2.13+0.77} + \frac{2.16}{100} \times \frac{10.68}{3.84+2.16+2.13+0.77} + \frac{2.13}{100} \times \frac{10.68}{3.84+2.16+2.13+0.77} + \frac{0.77}{100} \times \frac{10.68}{3.84+2.16+2.13+0.77} \right) \\
 & + \left(\frac{84.70}{100} \times \frac{87.88}{84.70+2.57+0.51} + \frac{2.57}{100} \times \frac{87.88}{84.70+2.57+0.51} + \frac{0.51}{100} \times \frac{87.88}{84.70+2.57+0.51} \right) \\
 & \left. + \frac{100-1.44-10.68-87.88}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 17号 100㎡当たり 単価表

全層打換工 (バックホ直接掘削積込), 1000㎡未満 夜間

As1層目 (DC=5cm)、As2層目 (DC2=0cm)、As3層目 (DC3=0cm)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	夜間	人				
特殊作業員	夜間	人				
普通作業員	夜間	人				
再生クワッシャーラン	RC-40	㎥	25.4			
再生粒度調整碎石	RM-40	㎥	19.05			
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン(20)	t	12.573			
バックホリ運転費(全層打換用) 夜間	クローラ型 標準型・超低騒音型山積0.45㎡(平積0.35㎡)、排	日	0.868			F- 1号運転費
小型バックホリ(クローラ型)運転費(全層打換用) 夜間	標準型・超低騒音型 山積0.09～0.11㎡(平積0.07～0.08)	日	0.656			F- 2号運転費
タイヤローラ運転費(全層打換用) 夜間	普通型・低騒音型運転質量8～20t、排出ガス対策型	日	0.652			F- 3号運転費
振動ローラ運転費(舗装用)(全層打換用) 夜間	搭乗・コンバインド式・低騒音型 運転質量3～4t、排出ガス対	日	0.652			F- 4号運転費
アスファルトフィニッシャー運転費(全層打換用) 夜間	ホイール型 舗装幅2.3～6.0m、排出ガス対策型	日	0.409			F- 5号運転費
諸雑費		式	1			
計						

C- 18号単価表(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:
入力数量: 50mm

基層(歩道部)

平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力

材料: 再生粗粒度アスコン(20)、瀝青材料種類: プライムコート PK-3

名	称	規	格	単位	構成比	単価(東京)	単価	摘要
機械	K				0.43			
K 1	振動ローラ(舗装用) ハンドガート式	／	運転質量0.5~0.6t	供/日	0.28			
K 2	振動コンパクタ 前進型	／	機械質量40~60kg	供/日	0.08			
K 3								
K 4								
K 5								
労務	R				47.69			
R 1	特殊作業員			人	18.46			
R 2	普通作業員			人	16.57			
R 3	土木一般世話役			人	5.05			
R 4								
R 5								
材料	Z				51.88			
Z 1	再生アスファルト混合物	／	再生粗粒度アスコン(20)	t	46.43			
Z 2	アスファルト乳剤	／	PK-3 プライムコート用	ℓ	5.29			
Z 3	ガソリン	／	レギュラー, スタント渡し	ℓ	0.10			
Z 4	軽油	／	パトロール給油	ℓ	0.04			
Z 5								
市場	S							

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.28}{100} \times \frac{0.43}{0.28+0.08} + \frac{0.08}{100} \times \frac{0.43}{0.28+0.08} \right) \times \frac{0.43}{0.28+0.08} \right. \\
 & + \left(\frac{18.46}{100} \times \frac{47.69}{18.46+16.57+5.05} + \frac{16.57}{100} \times \frac{47.69}{18.46+16.57+5.05} + \frac{5.05}{100} \times \frac{47.69}{18.46+16.57+5.05} \right) \times \frac{47.69}{18.46+16.57+5.05} \\
 & + \left(\frac{46.43}{100} \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} + \frac{5.29}{100} \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} + \frac{0.10}{100} \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} + \frac{0.04}{100} \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} \right) \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} \\
 & \left. + \frac{100-0.43-47.69-51.88}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 19号単価表(施工P-01)

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 150mm

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			4.66			
K 1	小型バックホウ(クロー型) 超低騒音・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.78			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4 t (排出ガス対策型含む)	日	1.66			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			69.96			
R 1	運転手(特殊)	人	25.16			
R 2	特殊作業員	人	14.75			
R 3	普通作業員	人	14.61			
R 4	土木一般世話役	人	12.11			
R 5						
材料Z			25.38			
Z 1	再生粒度調整砕石 / RM-40	m ³	23.44			
Z 2	軽油 / ハトロール給油	ℓ	1.85			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.78}{100} \times \frac{4.66}{2.78+1.66} + \frac{1.66}{100} \times \frac{4.66}{2.78+1.66} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{25.16}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} + \frac{14.75}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} \right. \\
 & + \left. \left. \left(\frac{23.44}{100} \times \frac{25.38}{23.44+1.85} + \frac{1.85}{100} \times \frac{25.38}{23.44+1.85} \right) \right. \right. \\
 & \left. \left. + \frac{100-4.66-69.96-25.38}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 20号単価表(施工P-01)

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 200mm

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			5.00			
K 1	小型バックホウ(クロー型) 超低騒音・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.99			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4 t (排ガス対策型含む)	日	1.78			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			75.15			
R 1	運転手(特殊)	人	27.03			
R 2	特殊作業員	人	15.84			
R 3	普通作業員	人	15.70			
R 4	土木一般世話役	人	13.01			
R 5						
材料Z			19.85			
Z 1	再生クラッシャーラン / RC-40	m ³	17.77			
Z 2	軽油 / バトル給油	ℓ	1.99			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.99}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} + \frac{1.78}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{27.03}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} + \frac{15.84}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} \right. \\
 & + \left. \left. \left(\frac{17.77}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} + \frac{1.99}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} \right) \right. \right. \\
 & \left. \left. + \frac{100-5.00-75.15-19.85}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 21号単価表(施工P-01)

積算単位:箇所

標準単価:

現場打ち集水樹・街渠樹(本体)
 コンクリート規格:18-8-25(高炉)、1箇所当りコンクリート使用量:0.34m³を超え0.36m³以下
 コンクリート打設工法:バックホウ(クレーン機能付)打設、養生工の種類:一般養生・特殊養生(練炭)

名	称	規	格	単位	構成比	単価(東京)	単価	摘要
機械	K				0.84			
K 1	バックホウ(クレーン、標準、クレーン機能付き)賃料/山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊(排出ガス対策型含む)			日	0.72			
K 2	バックホウ(クレーン、標準)賃料/山積0.8m ³ (平積0.6m ³)(排出ガス対策型含む)			日	0.08			
K 3								
K 4								
K 5								
労務	R				85.91			
R 1	型わく工			人	33.84			
R 2	普通作業員			人	26.57			
R 3	土木一般世話役			人	10.92			
R 4	特殊作業員			人	2.45			
R 5								
材料	Z				13.25			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)/18-8-25(20), W/C指定無し			m ³	12.54			
Z 2	軽油/バックホウ給油			ℓ	0.43			
Z 3								
Z 4								
Z 5								
市場	S							

$$P' = \left\{ \left(\frac{0.72}{100} \times \frac{0.84}{0.72+0.08} + \frac{0.08}{100} \times \frac{0.84}{0.72+0.08} \right) + \left(\frac{33.84}{100} \times \frac{85.91}{33.84+26.57+10.92+2.45} + \frac{26.57}{100} \times \frac{85.91}{33.84+26.57+10.92+2.45} + \frac{10.92}{100} \times \frac{85.91}{33.84+26.57+10.92+2.45} + \frac{2.45}{100} \times \frac{85.91}{33.84+26.57+10.92+2.45} \right) + \left(\frac{12.54}{100} \times \frac{13.25}{12.54+0.43} + \frac{0.43}{100} \times \frac{13.25}{12.54+0.43} \right) + \frac{100-0.84-85.91-13.25}{100} \right\} =$$

C- 28号単価表(施工P-01)

舗装版破砕

積算単位: m²

標準単価:

舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:必要、舗装版厚:15cm以下

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			30.65			
K 1	バックホ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) / 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN	供/日	21.16			
K 2	バックホ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料 / 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	9.49			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			63.79			
R 1	運転手(特殊) / 夜間	人	28.25			
R 2	普通作業員 / 夜間	人	24.76			
R 3	土木一般世話役 / 夜間	人	10.78			
R 4						
R 5						
材料Z			5.56			
Z 1	軽油 / ハトロール給油	ℓ	5.56			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{21.16}{100} \times \frac{30.65}{21.16+9.49} + \frac{9.49}{100} \times \frac{30.65}{21.16+9.49} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{28.25}{100} \times \frac{63.79}{28.25+24.76+10.78} + \frac{24.76}{100} \times \frac{63.79}{28.25+24.76+10.78} + \frac{10.78}{100} \times \frac{63.79}{28.25+24.76+10.78} \right) \\
 & + \left(\frac{5.56}{100} \times \frac{5.56}{5.56} \right) \\
 & \left. + \frac{100-30.65-63.79-5.56}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 29号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

殻運搬

殻発生作業: 舗装版破碎、積込工法区分: 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要)

DID区間の有無: 有り、運搬距離: 5.5km以下

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			44.05			
K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル/10t積級+良好: タイヤ損耗費及び補修費	供/日	44.05			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			39.87			
R 1	運転手(一般)/夜間	人	39.87			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料 Z			16.08			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	16.08			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{44.05}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.05}{44.05} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{39.87}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{39.87}{39.87} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{16.08}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{16.08}{16.08} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-44.05-39.87-16.08}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 31号単価表(施工P-01)
 殻運搬

積算単位: m³

標準単価:

殻発生作業:コンクリート(無筋)構造物とりこわし、積込工法区分:機械積込、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.7km以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			40.77			
K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル/10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	40.77			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			44.82			
R 1	運転手(一般)/夜間	人	44.82			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料 Z			14.41			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	14.41			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{40.77}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{40.77}{40.77} \right. \\
 & + \left(\frac{44.82}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.82}{44.82} \\
 & + \left(\frac{14.41}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{14.41}{14.41} \\
 & \left. + \frac{100-40.77-44.82-14.41}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 33号単価表(施工P-01)
 殻運搬

積算単位: m³

標準単価:

殻発生作業:コンクリート(無筋)構造物とりこわし、積込工法区分:機械積込、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.7km以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			40.77			
K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル/10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	40.77			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			44.82			
R 1	運転手(一般)	人	44.82			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料 Z			14.41			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	14.41			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{40.77}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{40.77}{40.77} \right. \\
 & + \left(\frac{44.82}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.82}{44.82} \\
 & + \left(\frac{14.41}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{14.41}{14.41} \\
 & \left. + \frac{100-40.77-44.82-14.41}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 35号

殻運搬

AS

1m³当たり

単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	殻発生作業:舗装版破碎 <small>積込工法区分:機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要)</small> DID区間の有無:有り	m ³	1			施工P-01
	運搬距離:5.5km以下					
計						

C- 35号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

殻運搬

殻発生物業: 舗装版破碎、積込工法区分: 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要)

DID区間の有無: 有り、運搬距離: 5.5km以下

名	称	規	格	単位	構成比	単価(東京)	単価	摘	要
機械K					44.05				
K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル/10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費			供/日	44.05				
K 2									
K 3									
K 4									
K 5									
労務R					39.87				
R 1	運転手(一般)			人	39.87				
R 2									
R 3									
R 4									
R 5									
材料Z					16.08				
Z 1	軽油/パトロール給油			ℓ	16.08				
Z 2									
Z 3									
Z 4									
Z 5									
市場S									

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{44.05}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.05}{44.05} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{39.87}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{39.87}{39.87} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{16.08}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{16.08}{16.08} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-44.05-39.87-16.08}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 37号単価表(施工P-01)

積算単位: t

標準単価:

現場発生品及び支給品運搬

トラック機種:トラッククレーン装置付ベーストラック2t積、吊能力2.9t、DID区間の有無:有り、片道運搬距離(km):3.0km以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			13.79			
K 1	トラック クレーン装置付/ベーストラック2t積 吊能力2.9t	供/日	13.79			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			83.40			
R 1	運転手(特殊)	人	42.15			
R 2	特殊作業員	人	41.25			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			2.81			
Z 1	軽油/パトロール給油	ℓ	2.81			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{13.79}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{13.79}{13.79} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{42.15}{100} \times \text{-----} + \frac{41.25}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{83.40}{42.15+41.25} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{2.81}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{2.81}{2.81} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-13.79-83.40-2.81}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 38号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

土砂等運搬

土砂等発生現場: 標準、積込機種・規格: ハックホ山積0.8m³(平積0.6m³)

土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む)、DID区間の有無: 有り、運搬距離: 19.5km以下

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K		44.67			
K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル/10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	44.67			
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		40.44			
R 1 運転手(一般)/夜間	人	40.44			
R 2					
R 3					
R 4					
R 5					
材料 Z		14.89			
Z 1 軽油/パトロール給油	ℓ	14.89			
Z 2					
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{44.67}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.67}{44.67} \right. \\
 & + \left(\frac{40.44}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{40.44}{40.44} \\
 & + \left(\frac{14.89}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{14.89}{14.89} \\
 & \left. + \frac{100-44.67-40.44-14.89}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 39号単価表(施工P-01)

掘削

土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)、施工数量:標準

積算単位: m³

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			26.01			
K 1	バックホウ(クローラ型) 標準型 排対型(2次基準) / 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	供/日	26.01			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			62.89			
R 1	運転手(特殊) / 夜間	人	62.89			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料 Z			11.10			
Z 1	軽油 / ハトロール給油	ℓ	11.10			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{26.01}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{26.01}{26.01} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{62.89}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{62.89}{62.89} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{11.10}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{11.10}{11.10} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-26.01-62.89-11.10}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 40号単価表(施工P-01)

床掘り

土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)

積算単位: m³

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		18.73			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準) / 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	供/日	18.73			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		74.16			
R 1	運転手(特殊) / 夜間	人	40.26			
R 2	普通作業員 / 夜間	人	33.90			
R 3						
R 4						
R 5						
材料	Z		7.11			
Z 1	軽油 / ハトール給油	ℓ	7.11			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{18.73}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{18.73}{18.73} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{40.26}{100} \times \text{-----} + \frac{33.90}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{74.16}{40.26+33.90} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{7.11}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{7.11}{7.11} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-18.73-74.16-7.11}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 41号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

土砂等運搬

土砂等発生現場: 標準、積込機種・規格: ハック材山積0.8m³(平積0.6m³)

土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む)、DID区間の有無: 有り、運搬距離: 19.5km以下

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K		44.67			
K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル/10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	44.67			
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		40.44			
R 1 運転手(一般)/夜間	人	40.44			
R 2					
R 3					
R 4					
R 5					
材料 Z		14.89			
Z 1 軽油/パトロール給油	ℓ	14.89			
Z 2					
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{44.67}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.67}{44.67} \right. \\
 & + \left(\frac{40.44}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{40.44}{40.44} \\
 & + \left(\frac{14.89}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{14.89}{14.89} \\
 & \left. + \frac{100-44.67-40.44-14.89}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 44号単価表(施工P-01)

掘削

土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)、施工数量:標準

積算単位: m³

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			26.01			
K 1	バックホウ(クローラ型) 標準型 排対型(2次基準) / 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	供/日	26.01			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			62.89			
R 1	運転手(特殊)	人	62.89			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料 Z			11.10			
Z 1	軽油 / パトロール給油	ℓ	11.10			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{26.01}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{26.01}{26.01} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{62.89}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{62.89}{62.89} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{11.10}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{11.10}{11.10} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-26.01-62.89-11.10}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 45号単価表(施工P-01)

床掘り

土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)

積算単位: m³

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			18.73			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準) / 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	供/日	18.73			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			74.16			
R 1	運転手(特殊)	人	40.26			
R 2	普通作業員	人	33.90			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			7.11			
Z 1	軽油 / パトロール給油	ℓ	7.11			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{18.73}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{18.73}{18.73} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{40.26}{100} \times \text{-----} + \frac{33.90}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{74.16}{40.26+33.90} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{7.11}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{7.11}{7.11} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-18.73-74.16-7.11}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 46号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

土砂等運搬

土砂等発現場: 標準、積込機種・規格: ハックホ山積0.8m³(平積0.6m³)

土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む)、DID区間の有無: 有り、運搬距離: 19.5km以下

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K		44.67			
K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル/10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	44.67			
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		40.44			
R 1 運転手(一般)	人	40.44			
R 2					
R 3					
R 4					
R 5					
材料 Z		14.89			
Z 1 軽油/ハトロール給油	ℓ	14.89			
Z 2					
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{44.67}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.67}{44.67} \right. \\
 & + \left(\frac{40.44}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{40.44}{40.44} \\
 & + \left(\frac{14.89}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{14.89}{14.89} \\
 & \left. + \frac{100-44.67-40.44-14.89}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 49号単価表(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:
入力数量: 50mm

基層(歩道部)

平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力

材料: 再生粗粒度アスコン(20)、瀝青材料種類: プライムコート PK-3

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械	K		0.43			
K 1	振動ローラ(舗装用) ハンドガート式 / 運転質量0.5~0.6t	供/日	0.28			
K 2	振動コンパクト 前進型 / 機械質量40~60kg	供/日	0.08			
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		47.69			
R 1	特殊作業員 / 夜間	人	18.46			
R 2	普通作業員 / 夜間	人	16.57			
R 3	土木一般世話役 / 夜間	人	5.05			
R 4						
R 5						
材料	Z		51.88			
Z 1	再生アスファルト混合物 / 再生粗粒度アスコン(20)	t	46.43			
Z 2	アスファルト乳剤 / PK-3 プライムコート用	ℓ	5.29			
Z 3	ガソリン / レギュラー, スタント渡し	ℓ	0.10			
Z 4	軽油 / ハンドロール給油	ℓ	0.04			
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.28}{100} \times \frac{0.43}{0.28+0.08} + \frac{0.08}{100} \times \frac{0.43}{0.28+0.08} \right) \times \frac{0.43}{0.28+0.08} \right. \\
 & + \left(\frac{18.46}{100} \times \frac{47.69}{18.46+16.57+5.05} + \frac{16.57}{100} \times \frac{47.69}{18.46+16.57+5.05} + \frac{5.05}{100} \times \frac{47.69}{18.46+16.57+5.05} \right) \times \frac{47.69}{18.46+16.57+5.05} \\
 & + \left(\frac{46.43}{100} \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} + \frac{5.29}{100} \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} + \frac{0.10}{100} \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} + \frac{0.04}{100} \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} \right) \times \frac{51.88}{46.43+5.29+0.10+0.04} \\
 & \left. + \frac{100-0.43-47.69-51.88}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 50号単価表(施工P-01)

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 150mm

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K		4.66			
K 1 小型バックホウ(クロー型) 超低騒音・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.78			
K 2 振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4 t (排出ガス対策型含む)	日	1.66			
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		69.96			
R 1 運転手(特殊)	人	25.16			
R 2 特殊作業員	人	14.75			
R 3 普通作業員	人	14.61			
R 4 土木一般世話役	人	12.11			
R 5					
材料 Z		25.38			
Z 1 再生粒度調整砕石 / RM-40	m ³	23.44			
Z 2 軽油 / ハトロール給油	ℓ	1.85			
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.78}{100} \times \frac{4.66}{2.78+1.66} + \frac{1.66}{100} \times \frac{4.66}{2.78+1.66} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{25.16}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} + \frac{14.75}{100} \times \frac{69.96}{25.16+14.75+14.61+12.11} \right. \\
 & + \left. \left. \left(\frac{23.44}{100} \times \frac{25.38}{23.44+1.85} + \frac{1.85}{100} \times \frac{25.38}{23.44+1.85} \right) \right. \right. \\
 & \left. \left. + \frac{100-4.66-69.96-25.38}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 51号単価表(施工P-01)

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工

積算単位: m²

標準単価:

入力数量: 200mm

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			5.00			
K 1	小型バックホウ(クロー型) 超低騒音・後方超小旋 排対型(3次基準) / 山積0.09m ³ (平積0.07m ³)	供/日	2.99			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式) 賃料 / 質量 3~4 t (排ガス対策型含む)	日	1.78			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			75.15			
R 1	運転手(特殊)	人	27.03			
R 2	特殊作業員	人	15.84			
R 3	普通作業員	人	15.70			
R 4	土木一般世話役	人	13.01			
R 5						
材料Z			19.85			
Z 1	再生クラッシャーラン / RC-40	m ³	17.77			
Z 2	軽油 / バトル給油	ℓ	1.99			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.99}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} + \frac{1.78}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{27.03}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} + \frac{15.84}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} \right. \\
 & + \left. \left. \left(\frac{17.77}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} + \frac{1.99}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} \right) \right. \right. \\
 & \left. \left. + \frac{100-5.00-75.15-19.85}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 52号単価表(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:
入力数量: 50mm

表層(歩道部)

平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力

材料: 再生密粒度アスコン(13)、瀝青材料種類: プライムコート PK-3

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K			0.46			
K 1	振動ローラ(舗装用) ハンドガート式 / 運転質量0.5~0.6t	供/日	0.31			
K 2	振動コンパクト 前進型 / 機械質量40~60kg	供/日	0.08			
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			52.19			
R 1	特殊作業員 / 夜間	人	20.25			
R 2	普通作業員 / 夜間	人	18.10			
R 3	土木一般世話役 / 夜間	人	5.52			
R 4						
R 5						
材料 Z			47.35			
Z 1	再生アスファルト混合物 / 再生密粒度アスコン(20)	t	41.40			
Z 2	アスファルト乳剤 / PK-3 プライムコート用	ℓ	5.78			
Z 3	ガソリン / レギュラー, スタント 渡し	ℓ	0.10			
Z 4	軽油 / ハンドロール給油	ℓ	0.04			
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.31}{100} \times \frac{0.46}{0.31+0.08} + \frac{0.08}{100} \times \frac{0.46}{0.31+0.08} \right) \times \frac{0.46}{0.31+0.08} \right. \\
 & + \left(\frac{20.25}{100} \times \frac{52.19}{20.25+18.10+5.52} + \frac{18.10}{100} \times \frac{52.19}{20.25+18.10+5.52} + \frac{5.52}{100} \times \frac{52.19}{20.25+18.10+5.52} \right) \times \frac{52.19}{20.25+18.10+5.52} \\
 & + \left(\frac{41.40}{100} \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} + \frac{5.78}{100} \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} + \frac{0.10}{100} \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} + \frac{0.04}{100} \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} \right) \times \frac{47.35}{41.40+5.78+0.10+0.04} \\
 & \left. + \frac{100-0.46-52.19-47.35}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 53号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

殻運搬

殻発作業: 舗装版破碎、積込工法区分: 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要)

DID区間の有無: 有り、運搬距離: 5.5km以下

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K		44.05			
K 1 タンクトラック オンロード・ディーゼル/10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	44.05			
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務 R		39.87			
R 1 運転手(一般)/夜間	人	39.87			
R 2					
R 3					
R 4					
R 5					
材料 Z		16.08			
Z 1 軽油/パトロール給油	ℓ	16.08			
Z 2					
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場 S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{44.05}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.05}{44.05} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{39.87}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{39.87}{39.87} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{16.08}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{16.08}{16.08} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-44.05-39.87-16.08}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 54号単価表(施工P-01)

埋戻し

施工方法:上記以外(小規模)

積算単位: m³

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		8.87			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準) / 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	供/日	8.27			
K 2	タンパ 及び ラマ / 質量60~80kg	供/日	0.60			
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		87.15			
R 1	普通作業員 / 夜間	人	50.03			
R 2	特殊作業員 / 夜間	人	19.35			
R 3	運転手(特殊) / 夜間	人	17.77			
R 4						
R 5						
材料	Z		3.98			
Z 1	軽油 / ハトール給油	ℓ	3.14			
Z 2	ガソリン / レキユーター, スタンド渡し	ℓ	0.84			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{8.27}{100} \times \frac{8.87}{8.27+0.60} + \frac{0.60}{100} \times \frac{8.87}{8.27+0.60} \right) \times \frac{8.87}{8.27+0.60} \right. \\
 & + \left(\frac{50.03}{100} \times \frac{87.15}{50.03+19.35+17.77} + \frac{19.35}{100} \times \frac{87.15}{50.03+19.35+17.77} + \frac{17.77}{100} \times \frac{87.15}{50.03+19.35+17.77} \right) \times \frac{87.15}{50.03+19.35+17.77} \\
 & + \left(\frac{3.14}{100} \times \frac{3.98}{3.14+0.84} + \frac{0.84}{100} \times \frac{3.98}{3.14+0.84} \right) \times \frac{3.98}{3.14+0.84} \\
 & \left. + \frac{100-8.87-87.15-3.98}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 55号単価表(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

埋戻し

施工方法: 上記以外(小規模)

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			8.87			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準) / 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	供/日	8.27			
K 2	タンパ及びランマ ランマ / 質量60~80kg	供/日	0.60			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			87.15			
R 1	普通作業員	人	50.03			
R 2	特殊作業員	人	19.35			
R 3	運転手(特殊)	人	17.77			
R 4						
R 5						
材料Z			3.98			
Z 1	軽油 / パトロール給油	ℓ	3.14			
Z 2	ガソリン / レキユーター, スタンド渡し	ℓ	0.84			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{8.27}{100} \times \frac{8.87}{8.27+0.60} + \frac{0.60}{100} \times \frac{8.87}{8.27+0.60} \right) \times \frac{8.87}{8.27+0.60} \right. \\
 & + \left(\frac{50.03}{100} \times \frac{87.15}{50.03+19.35+17.77} + \frac{19.35}{100} \times \frac{87.15}{50.03+19.35+17.77} + \frac{17.77}{100} \times \frac{87.15}{50.03+19.35+17.77} \right) \times \frac{87.15}{50.03+19.35+17.77} \\
 & + \left(\frac{3.14}{100} \times \frac{3.98}{3.14+0.84} + \frac{0.84}{100} \times \frac{3.98}{3.14+0.84} \right) \times \frac{3.98}{3.14+0.84} \\
 & \left. + \frac{100-8.87-87.15-3.98}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

市道664号線舗装改修工事

材料費(30)

材料調書全体明細表

(単位:円)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
生コンクリート(高炉セメント)	18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	4.842			
再生粒度調整砕石	RM-40	m ³	126.394			
再生クラッシャーラン	RC-40	m ³	192.5			
再生砂	RC-10	m ³	36.54			
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ [®] 15~18 白	kg	104.31			
ガラスビーズ [®]	0.106~0.850mm	kg	4.575			
接着用プライマー	区画線用	kg	4.575			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン(20)	t	87.511			
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン(20)	t	82.68			
グレーチング細目ボルト固定T-25 内径400×400用	ノスリップ, 4面受枠共, コムパッキン・取っ手(×2個/枚)付	枚	7			
ガソリン	レギュラー, スタンド渡し	ℓ	18.892			
軽油	パトロール給油	ℓ	1,635.531			
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	ℓ	229.304			

市道664号線舗装改修工事 数量総括表

種別	規格	算式	数量	単位
○取壊し工				
舗装版切断 (t=5cm)	t=15cm以下	数量計算書より	40	m
舗装版切断濁水処理工	北部地区	数量計算書より	1	式
舗装版破碎【打替え工に含む】	t=50mm	数量計算書より	514	m ²
舗装版破碎	t=50mm	数量計算書より	74	m ²
殻運搬工(DID有り)【夜間】	As殻	数量計算書より	29	m ³
廃材処理料【夜間】	北部地区、As殻	数量計算書より	29	m ³
地先境界ブロック撤去【夜間】	無筋	数量計算書より	0.5	m ³
地先境界ブロック撤去【昼間】	無筋	数量計算書より	1.9	m ³
重量ブロック撤去	有筋	数量計算書より	8.9	m ³
U型側溝撤去	無筋	数量計算書より	0.4	m ³
	有筋	数量計算書より	1.9	m ³
U型側溝(蓋)撤去	有筋	数量計算書より	0.1	m ³
集水ます撤去	無筋	数量計算書より	0.2	m ³
舗装版取壊し工	t=50mm	数量計算書より	2.0	m ²
舗装版運搬・処分	t=50mm	数量計算書より	0.1	m ³
単管柵撤去		数量計算書より	4.0	m
単管柵運搬		数量計算書より	1.0	回
舗装止めブロック撤去		数量計算書より	0.10	m ³
【夜間】既存塩ビ管撤去		数量計算書より	23.0	m
【昼間】既存塩ビ管撤去		数量計算書より	25.0	m
廃プラ処分(塩ビ)		数量計算書より	0.2	m ³
○土工				
掘削【打替え工分】		数量計算書より	205	m ³
土砂等運搬【夜間】	D10t,L=19.5km以下	数量計算書より	205	m ³
廃材処理料(北部地区)	発生土	数量計算書より	205	m ³
【夜間】掘削		数量計算書より	8	m ³
【夜間】床掘り		数量計算書より	9	m ³
【夜間】土砂等運搬	路盤材	数量計算書より	17	m ³
【夜間】埋戻し	RC-40	数量計算書より	4	m ³
【夜間】埋戻し	RC-10	数量計算書より	7	m ³
【昼間】掘削		数量計算書より	36	m ³
【昼間】床掘り		数量計算書より	35	m ³
【昼間】土砂等運搬	路盤材	数量計算書より	71	m ³
【夜間】埋戻し	RC-40	数量計算書より	15	m ³
【夜間】埋戻し	RC-10	数量計算書より	22	m ³

市道664号線舗装改修工事 数量総括表

種別	規格	算式	数量	単位
○舗装工				
【夜間】表層（車道・路肩部）	再生密粒(20), t=50mm, TC	数量計算書より	663	m ²
道路打替え工	基層・上層路盤・下層路盤			
基層工(車道・路肩部)【打替え工に含む】	再生粗粒(20), t=50mm, PC	数量計算書より	514	m ²
上層路盤工【打替え工に含む】	RM-40, t=150mm	数量計算書より	514	m ²
下層路盤工【打替え工に含む】	RC-40, t=200mm	数量計算書より	514	m ²
【夜間】基層（歩道部）	再生粗粒(20), t=50mm, PC	数量計算書より	41	m ²
【夜間】上層路盤（歩道部）	RM-40, t=150mm	数量計算書より	41	m ²
【夜間】下層路盤（歩道部）	RC-40, t=200mm	数量計算書より	41	m ²
【昼間】基層（歩道部）	再生粗粒(20), t=50mm, PC	数量計算書より	108	m ²
【昼間】上層路盤（歩道部）	RM-40, t=150mm	数量計算書より	108	m ²
【昼間】下層路盤（歩道部）	RC-40, t=200mm	数量計算書より	108	m ²
【夜間】表層（車道・路肩部）	再生密粒(20), t=50mm, TC	数量計算書より	33	m ²
○排水工				
【夜間】管布設工（VPφ200mm）		数量計算書より	23	m
【昼間】管布設工（VPφ200mm）		数量計算書より	57	m
【昼間】集水枘工（400用）平均深さ950		数量計算書より	7	箇所
○付属施設工				
地先境界ブロック設置工	150×150×600	数量計算書より	62	m
○区画線工				
区画線工 溶融式	実線15cm, 白	数量計算書より	183	m
区画線工 溶融式	実線15cm, 手間のみ	数量計算書より	499.0	m
○仮設工				
交通誘導員B(夜間)			1	式
交通誘導員B(昼間)			1	式
段差摺り付け工【夜間】	撤去・運搬・処分	数量計算書による	2.8	m ³

数 量 計 算 書

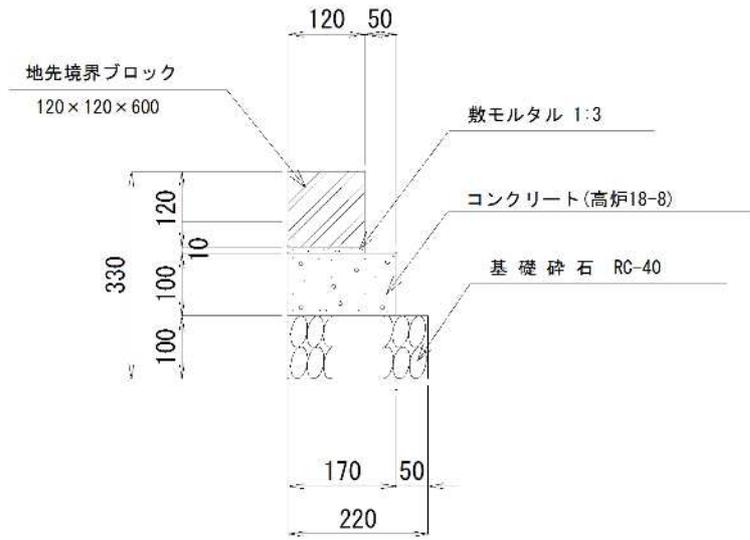
工 種	計 算 式	数 量	単 位
○撤去工			
舗装版切断 (t=5cm)	5.4 + 5.4 + 5.4 + 6.9 = 40.9	40	m
(t=15cm以下)	11.8 + 6.0 +		
舗装版切断濁水処理工 (t=5cm)		1.0	式
(北部地区)			
舗装版取壊し工 (t=5cm) 【打替え工を含む】	A= CAD求積より (グレー) = 514.0	514	m ²
(舗装版厚15cm以下)	514		
舗装版取壊し工 (t=5cm)	A= CAD求積より (ピンク+青斜線)		
(舗装版厚15cm以下)	43 + 9 + 22 = 74.0	74	m ²
【夜間】舗装版運搬・処分			
廃材運搬工 (DID有り)			
(10t車(良好) 距離5.5km以下)	V= 514.0 + 74 = 588.0		
	588.0 × 0.05 = 29.4	29	m ³
廃材処理料(北部地区)			
(As殻)	V= 29.0 = 29.0	29	m ³
【夜間】地先境界ブロック撤去	11.0 + 6.5 + = 17.5	17.5	m
無筋	V= 0.55 撤去単位数量調書より = 0.55	0.5	m ³
地先境界ブロック撤去	46.2 + 15.0 + = 61.2	61.2	m
無筋	V= 1.92 撤去単位数量調書より = 1.92	1.9	m ³
重量ブロック撤去	45.9 + + = 45.9	45.9	m
有筋	V= 8.95 撤去単位数量調書より = 8.95	8.9	m ³
U型側溝撤去	20.9 + 14.1 + = 35.0	35.0	m
無筋	V= 0.49 撤去単位数量調書より = 0.49	0.4	m ³
有筋	V= 1.96 撤去単位数量調書より = 1.96	1.9	m ³
U型側溝(蓋)撤去	10.0 + + = 10.0	10.0	枚
有筋	V= 0.14 撤去単位数量調書より = 0.14	0.10	m ³

数 量 計 算 書

工 種	計 算 式	数 量	単 位
集水ます撤去	1.0 + + + = 1.0	1.0	箇所
無筋	V= 0.23 撤去単位数量調書より	0.20	m ³
舗装版取壊し工 (t=5cm) (舗装版厚15cm以下)	A= CAD求積より (コミバス停留所) 2 + + = 2.0	2	m ²
舗装版運搬・処分			
廃材運搬工 (DID有り) (10t車(良好) 距離5.5km以下)	V= 2.0 × 0.05 = 0.1	0.1	m ³
廃材処理料(北部地区) (As殻)	V= 0.1 = 0.1	0.1	m ³
単管柵撤去	L= 4.0 = 4.0	4.0	m
単管柵運搬		1	回
舗装止めブロック撤去	L= 4.0 = 4.0 V= 0.16 = 0.16	4.0 0.10	m m ³
【夜間】既存塩ビ管撤去	11.0 + 6.5 + 6.4 + = 23.9	23.00	m
【昼間】既存塩ビ管撤去	25.3 + + + = 25.3	25.00	
廃プラ処分 (塩ビ)	V= (6.6kg/m × 48m / 1000) / 1.5 = 0.20	0.20	m ³

撤去単位数量調書

地先境界ブロック基礎
夜間

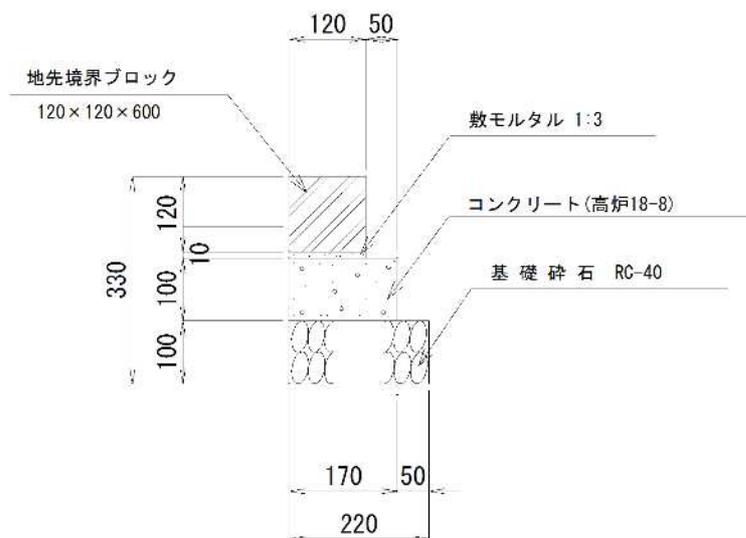


L= 17.50 m (平面図より)

名称	計	算	式	単位	数量
コンクリート (無筋)	V =	(0.17 × 0.10 + 0.12 × 0.12) × 17.5		m ³	0.55
コンクリート (有筋)	V =			m ³	
Coガラ処分 (無筋)	V =			m ³	0.55
Coガラ処分 (有筋)	V =			m ³	

撤去単位数量調書

地先境界ブロック基礎
屋間

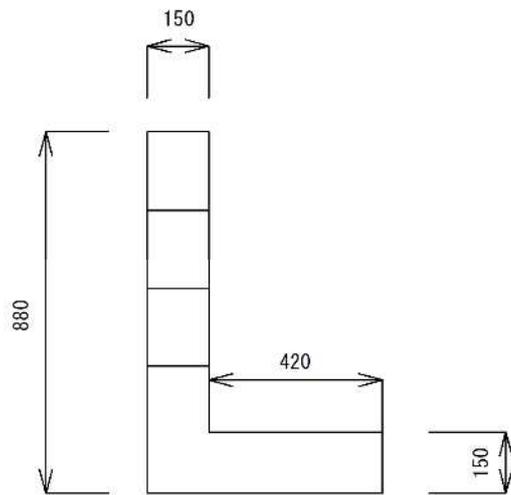


L= 61.20 m (平面図より)

名称	計 算 式	単位	数量
コンクリート (無筋)	$V = (0.17 \times 0.10 + 0.12 \times 0.12) \times 61.2$	m ³	1.92
コンクリート (有筋)	V =	m ³	
Coガラ処分 (無筋)	V =	m ³	1.92
Coガラ処分 (有筋)	V =	m ³	

撤去単位数量調書

重量ブロック撤去

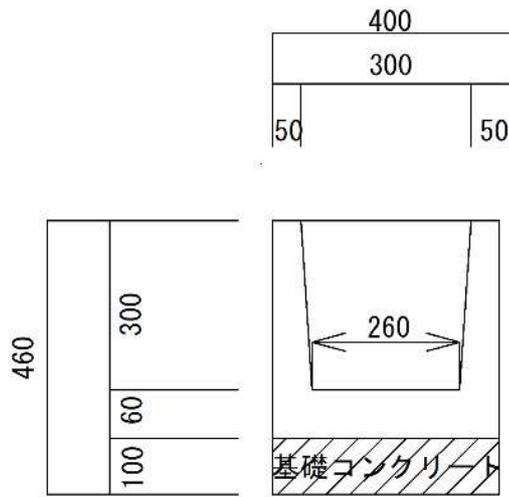


L= 45.9 m (平面図より)

名称	計	算	式	単位	数量
コンクリート (無筋)	V =		$((0.15 \times 0.88) + (0.42 \times 0.15)) \times 45.9$	m ³	8.95
コンクリート (有筋)	V =	=		m ³	
Coガラ処分 (無筋)	V =			m ³	8.95
Coガラ処分 (有筋)	V =			m ³	

撤去単位数量調書

U型側溝

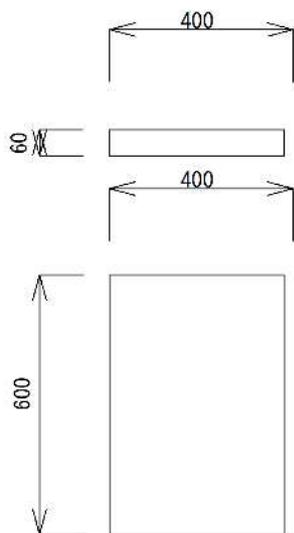


L= 35.0 m
 平面図より

名称	計 算 式	単位	数 量
コンクリート (無筋)	$V = (0.10 \times 0.4) \times 35$	m ³	0.49
コンクリート (有筋)	$V = (0.36 \times 0.40 - ((0.30 + 0.26) \times 0.30 / 2)) \times 35$	= m ³	1.96
Coガラ処分 (無筋)	V =	m ³	0.49
Coガラ処分 (有筋)	V =	m ³	1.96

撤去単位数量調書

U型側溝(蓋)

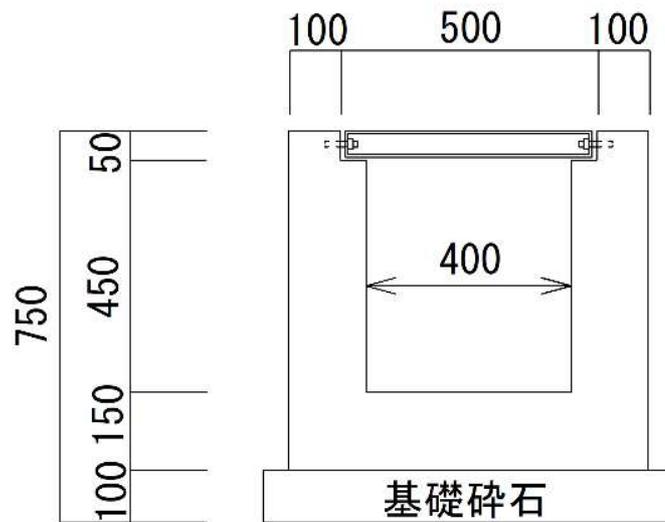


L= 10.00 枚 (平面図より)

名称	計	算	式	単位	数量
コンクリート (無筋)	V =			m ³	
コンクリート (有筋)	V =	(0.6 × 0.4 × 0.06) × 10枚	=	m ³	0.14
Coガラ処分 (無筋)	V =			m ³	
Coガラ処分 (有筋)	V =			m ³	0.14

撤去単位数量調書

集水ます撤去

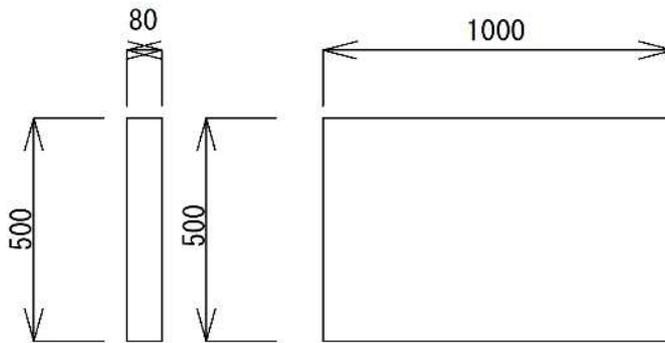


L= 1.00 箇所 (平面図より)

名称	計	算	式	単位	数量
コンクリート (無筋)	V =	(0.7*0.7*0.65-0.4*0.4*0.45-0.5*0.5*0.05)		m ³	0.23
コンクリート (有筋)	V =		=	m ³	
Coガラ処分 (無筋)	V =			m ³	0.23
Coガラ処分 (有筋)	V =			m ³	

撤去単位数量調書

舗装止めブロック



L= 4.00 枚 (平面図より)

名称	計	算	式	単位	数量
コンクリート (無筋)	V =			m ³	
コンクリート (有筋)	V =	(0.5 × 1.0 × 0.08) × 4枚	=	m ³	0.16
Coガラ処分 (無筋)	V =			m ³	
Coガラ処分 (有筋)	V =			m ³	0.16

数 量 計 算 書

工 種	計 算 式	数 量	単 位
○土工			
掘削【打替え工に含む】	$V = 514.0 \times 0.4 = 205.6$	205	m ³
t=40cm (発生土)			
【夜間】			
土砂等運搬【打替え工分】	$V = \quad = 205.6$	205	m ³
10t積込・L=19.5km以下			
【夜間】			
廃材処理料(北部地区)	$V = \quad = 205.6$	205	m ³
【夜間】掘削	$V = \text{土量計算書より} = 8.89$	8	m ³
【夜間】床掘り	$V = \text{土量計算書より} = 9.64$	9	m ³
【夜間】土砂等運搬	$V = 8.0 + 9.0 = 17.0$	17	m ³
廃材処理料(北部地区)			
路盤材			
【夜間】埋戻し	$V = \text{土量計算書より} = 4.74$	4	m ³
RC-40			
【夜間】埋戻し	$V = \text{土量計算書より} = 7.23$	7	m ³
RC-10			
【昼間】掘削	$V = \text{土量計算書より} = 36.40$	36	m ³
【昼間】床掘り	$V = \text{土量計算書より} = 35.90$	35	m ³
【昼間】土砂等運搬	$V = 36.0 + 35.0 = 71.0$	71	m ³
廃材処理料(北部地区)			
路盤材			
【夜間】埋戻し	$V = \text{土量計算書より} = 15.84$	15	m ³
RC-40			
【夜間】埋戻し	$V = \text{土量計算書より} = 22.17$	22	m ³
RC-10			

上段:当初
下段:変更

土量計算書(埋戻)【夜間】

測点	区間距離 (m)	砕石埋戻(RC-40)			砕石埋戻(RC-10)			摘要
		断面積 (m ²)	平均 断面積 (m ²)	土量 (m ³)	断面積 (m ²)	平均 断面積 (m ²)	土量 (m ³)	
NO.4 + 4.900	0.000	0.26			0.40			横断面より 平面図より
NO.4 + 15.900	11.000	0.26	0.260	2.86	0.40	0.400	4.40	
+								
NO.7 + 3.300	0.000	0.25			0.29			
NO.7 + 8.000	4.700	0.25	0.250	1.18	0.29	0.290	1.36	
+								
NO.8 + 3.770	0.000	0.11			0.23			
NO.8 + 10.170	6.400	0.11	0.110	0.70	0.23	0.230	1.47	
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
合計	22.100	埋戻計		4.74			7.23	

上段:当初
下段:変更

土量計算書(床掘・掘削)【昼間】

測点	区間距離 (m)	床掘			掘削			摘要
		断面積 (m ²)	平均 断面積 (m ²)	土量 (m ³)	断面積 (m ²)	平均 断面積 (m ²)	土量 (m ³)	
NO.4 + 15.900	0.000	0.48			0.28			横断図より 平面図より
NO.5 + 16.800	20.900	0.48	0.480	10.03	0.28	0.280	5.85	
NO.5 + 16.800	0.000	0.61			0.71			断面変わり
NO.7 + 3.300	26.500	0.61	0.610	16.17	0.71	0.710	18.82	
NO.7 + 8.000	0.000	0.60			0.72			
NO.8 + 3.770	15.770	0.60	0.600	9.46	0.72	0.720	11.35	
NO.8 + 10.170	0.000	0.24			0.38			
NO.8 + 11.170	1.000	0.24	0.240	0.24	0.38	0.380	0.38	
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
合計	64.170	床掘計		35.90			36.40	

上段:当初
下段:変更

土量計算書(埋戻)【昼間】

測点	区間距離 (m)	砕石埋戻(RC-40)			砕石埋戻(RC-10)			摘要
		断面積 (m ²)	平均 断面積 (m ²)	土量 (m ³)	断面積 (m ²)	平均 断面積 (m ²)	土量 (m ³)	
NO.4 + 15.900	0.000	0.26			0.40			横断面より 平面図より
NO.5 + 16.800	20.900	0.26	0.260	5.43	0.40	0.400	8.36	
NO.5 + 16.800	0.000	0.24			0.34			断面変わり
NO.7 + 3.300	26.500	0.24	0.240	6.36	0.34	0.340	9.01	
NO.7 + 8.000	0.000	0.25			0.29			
NO.8 + 3.770	15.770	0.25	0.250	3.94	0.29	0.290	4.57	
NO.8 + 10.170	0.000	0.11			0.23			
NO.8 + 11.170	1.000	0.11	0.110	0.11	0.23	0.230	0.23	
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
+								
合計	64.170	埋戻計		15.84			22.17	

数 量 計 算 書

工 種	計 算 式	数 量	単 位
○舗装工			
【夜間】表層（車道・路肩部）	CAD求積より（グレー、青、ピンク）		
（車道部）t=50mm	663.0 = 663.0	663	m ²
再生密粒度（20）			
【夜間】全層打換工	CAD求積より（グレー）		
基層工【打替え工に含む】	514.0 = 514.0	514	m ²
（車道部）t=50mm			
再生粗粒度（20）			
上層路盤工【打替え工に含む】			
（車道部）t=150mm		514	m ²
RM-40			
下層路盤工【打替え工に含む】			
（車道部）t=200mm		514	m ²
RC-40			
【夜間】基層（歩道部）	CAD求積より（ピンク）		
（車道部）t=50mm	20.0 + 9.0 + 12 = 41.0	41	m ²
再生粗粒度（20）			
【夜間】上層路盤（歩道部）			
（車道部）t=150mm		41	m ²
RM-40			
【夜間】下層路盤（歩道部）			
（車道部）t=200mm		41	m ²
RC-40			
【昼間】基層（歩道部）	CAD求積より（青）		
（車道部）t=50mm	108.0 = 108.0	108	m ²
再生粗粒度（20）			
【昼間】上層路盤（歩道部）			
（車道部）t=150mm		108	m ²
RM-40			
【昼間】下層路盤（歩道部）			
（車道部）t=200mm		108	m ²
RC-40			
【夜間】表層（車道・路肩部）	CAD求積より（青斜線）		
（車道部）t=50mm	23.0 + 10.0 = 33.0	33	m ²
再生密粒度（20）			

道路標示の文字記号等規格及び換算

(単位:m)

路線名	区画線										備考	
	W15実線 (白)	W15実線 (黄)	W15破線	W30実線	W30破線	W45実線	W45ゼブラ	※矢印・文 字・記号 (白)	※矢印・文 字・記号 (黄)	消去 削り取り式		
停止線												
中央線 実線												
中央線 破線												
外側線	183.0											
横断歩道												
文字 止まれ(小)												
計	183.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	≒ 183	≒ 0	≒ 0	≒ 0	≒ 0	≒ 0	≒ 0	≒ 0	≒ 0	≒ 0	≒ 0	≒ 0

※矢印・文字・記号については、所要材料長を計上

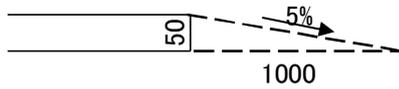
段差摺付数量集計表

1 段差摺付設置・撤去

(1)横断方向 As摺付け



(2)縦断方向 As摺付け



(3)人孔部分 As摺付け



1箇所あたり $1.525^2 \pi - 0.525^2 \pi \doteq 6.44 (\text{m}^2)$



1箇所あたり $1.325^2 \pi - 0.325^2 \pi \doteq 5.18 (\text{m}^2)$

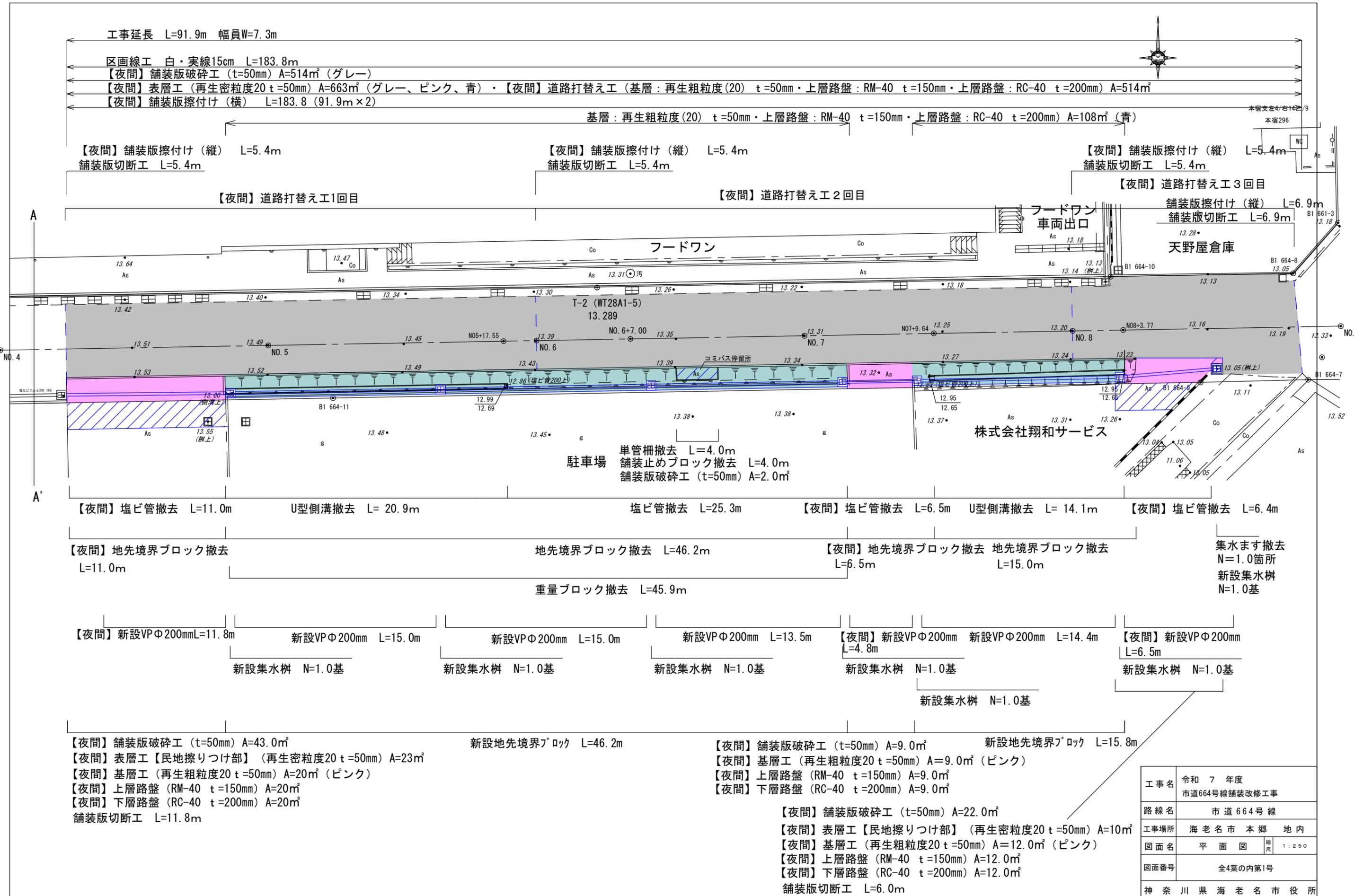


1箇所あたり $1.115^2 \pi - 0.115^2 \pi \doteq 3.86 (\text{m}^2)$

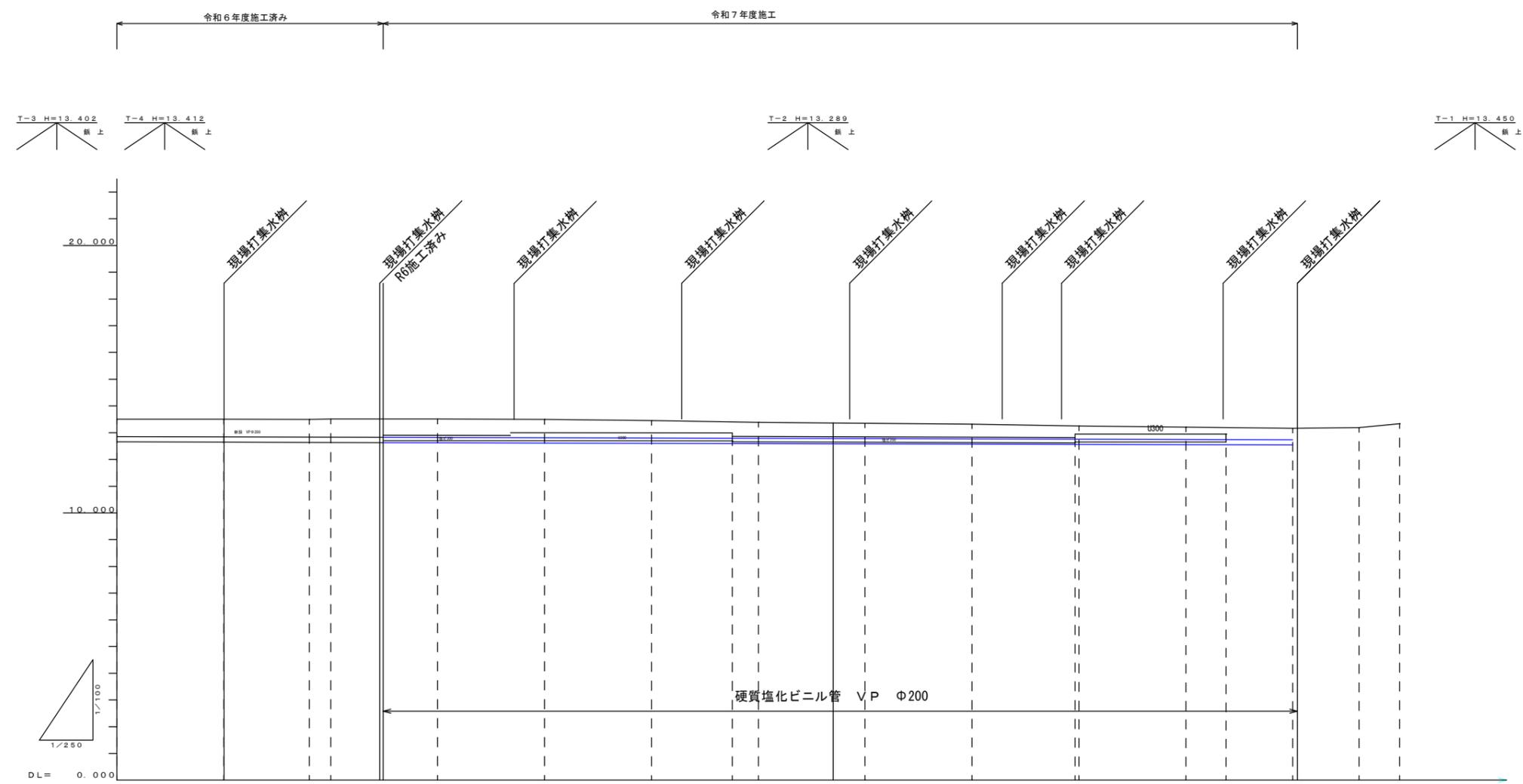
	種別	延長(m)	算式A=	面積 (m ²)
①	舗装破碎時 横断方向【切削】	0	(0) × 0.5	0
②	舗装破碎時 縦断方向【切削】	0	(0) × 1.0	0
③	舗装破碎時 横断方向【打換】	183.8	183.8 × 0.5	91
④	舗装破碎時 縦断方向【打換】	23.1	(5.4+5.4+5.4+6.9) × 1.0	23

	種別	箇所	算式	面積 (m ²)
⑤	人孔部分φ 650【切削】	0	5.18 × 0	0
⑥	仕切弁φ230【切削】	0	3.86 × 0	0
⑦	人孔部分φ 650【打換】	0	5.18 × 0	0
⑧	仕切弁φ230【打換】	0	3.86 × 0	0
			①~⑧ 合計	114

運搬・処分	①②⑤⑥	0(m ²)
撤去・運搬・処分	③④⑦⑧	114(m ²)



工事名	令和 7 年度 市道664号線舗装改修工事
路線名	市道664号線
工事場所	海老名市本郷地内
図面名	平面図 縮尺 1:250
図面番号	全4葉の内第1号
神奈川 県 海老名 市 役 所	

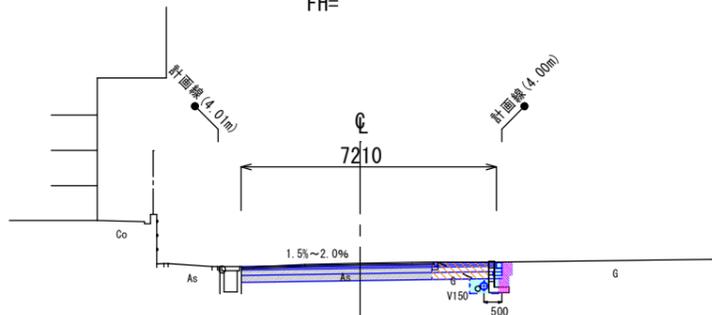


勾配図																	
盛土																	
切土																	
計画高敷高	12.660			12.630											12.544		
水路高			12.710	12.700			12.650 12.660					12.620 12.650	12.650 12.590				
地盤高	13.501	13.501	13.497	13.508	13.514	13.485	13.451	13.390	13.361	13.352	13.318	13.251	13.206	13.165 13.165	13.191	13.337	
追加距離	60.000	70.000	78.000	80.000	84.900	90.000	100.000	110.000	120.000	127.000	130.000	140.000	150.000	160.000	170.000 170.440	176.200	180.000
区間距離	10.000	10.000	8.000	2.000	4.900	5.100	10.000	10.000	10.000	7.000	3.000	10.000	10.000	10.000	10.000 0.440	6.200	3.800
測点	No.3 +10.00	No.3 +10.00	No.3 +18.00 No.4	No.4	No.4 +11.90 No.5	No.4 +10.00	No.5	No.5 +10.00	No.6	No.6 +7.00 No.6 +10.00	No.6 +10.00	No.7	No.7 +10.00	No.8	No.8 +10.00 +10.44 No.8 +16.20	No.8 +16.20	No.9-

工事名	令和7年度 市道664号線舗装改修工事
路線名	市道664号線
工事場所	海老名市本郷地内
図面名	水路縦断図 <small>単位 1:250</small>
図面番号	全4葉の内第2号
神奈川県海老名市役所	

NO. 7

GH= 13.318
FH=



凡 例 (右側)			
C 1	(m)	機械掘削【夜間】 <small>全層打替え分</small>	2.30
C 2	(m)	機械床掘	0.60
C 3	(m)	機械掘削	0.72
B 1	(m)	機械埋戻・砕石	0.25
B 2	(m)	機械埋戻・発生土	—
B 3	(m)	機械埋戻・RC-10	0.29

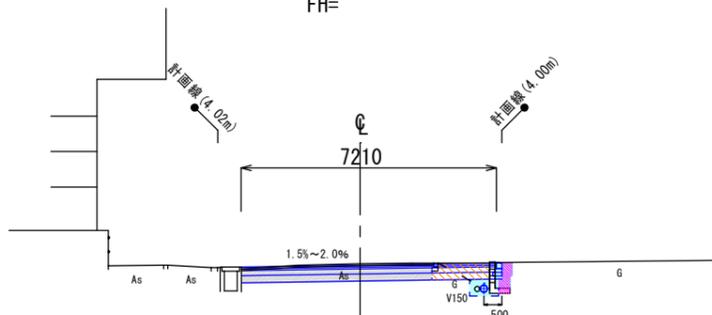
※B3機械埋戻・RC-10は、φ200控除後の数値

D=20.000

D=20.000

NO. 6

GH= 13.390
FH=



凡 例 (右側)			
C 1	(m)	機械掘削【夜間】 <small>全層打替え分</small>	2.24
C 2	(m)	機械床掘	0.61
C 3	(m)	機械掘削	0.71
B 1	(m)	機械埋戻・砕石	0.24
B 2	(m)	機械埋戻・発生土	—
B 3	(m)	機械埋戻・RC-10	0.34

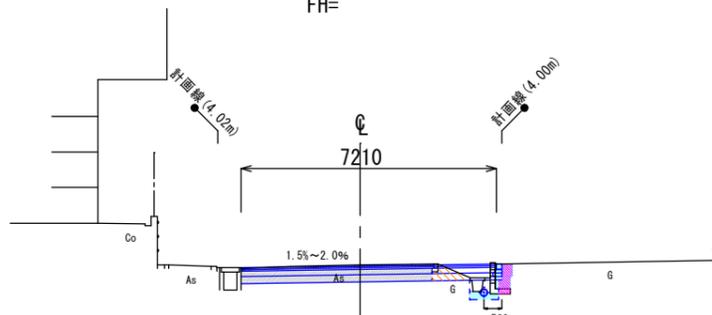
※B3機械埋戻・RC-10は、φ200控除後の数値

D=20.000

D=20.000

NO. 5

GH= 13.493
FH=



凡 例 (右側)			
C 1	(m)	機械掘削【夜間】 <small>全層打替え分</small>	2.23
C 2	(m)	機械床掘	0.48
C 3	(m)	機械掘削	0.28
B 1	(m)	機械埋戻・砕石	0.26
B 2	(m)	機械埋戻・発生土	—
B 3	(m)	機械埋戻・RC-10	0.40

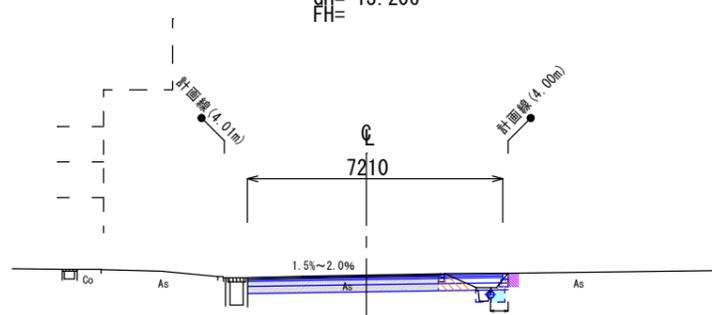
※B3機械埋戻・RC-10は、φ200控除後の数値

D=20.000

D=20.000

NO. 8

GH= 13.206
FH=

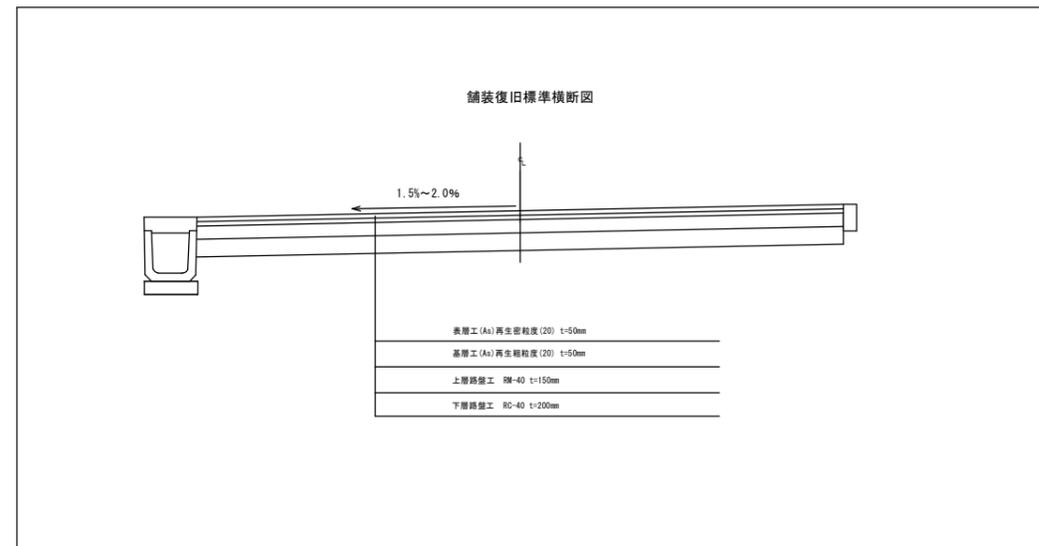


凡 例 (右側)			
C 1	(m)	機械掘削【夜間】 <small>全層打替え分</small>	2.26
C 2	(m)	機械床掘	0.24
C 3	(m)	機械掘削	0.38
B 1	(m)	機械埋戻・砕石	0.11
B 2	(m)	機械埋戻・発生土	—
B 3	(m)	機械埋戻・RC-10	0.23

※B3機械埋戻・RC-10は、φ200控除後の数値

DL=10.000

DL=10.000

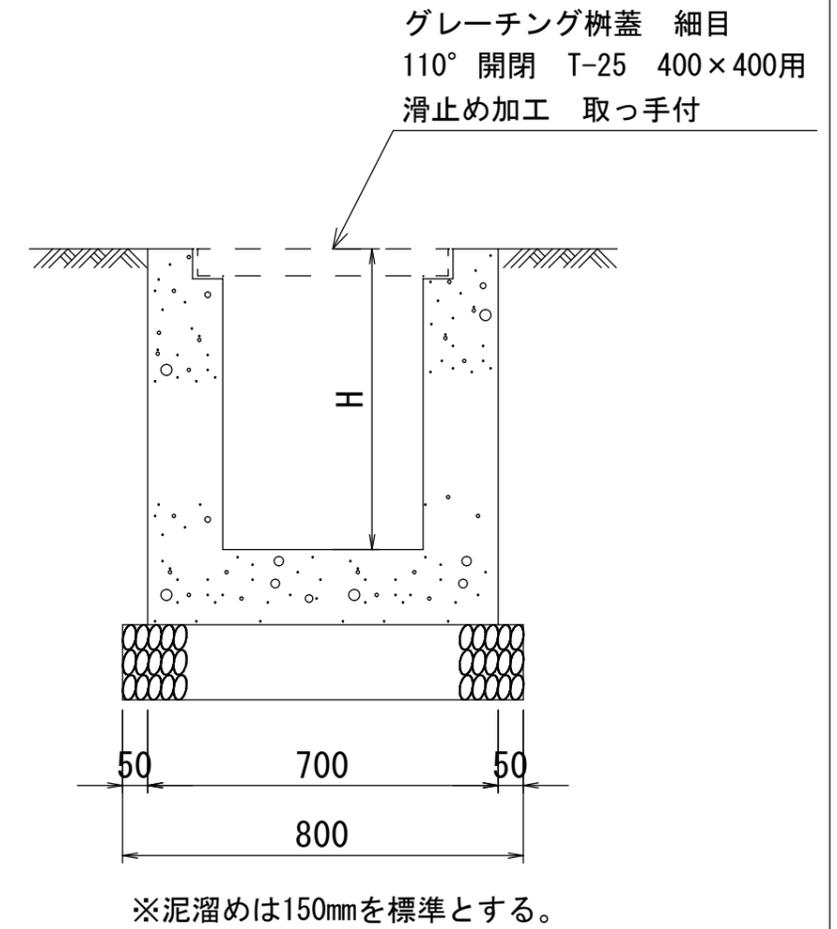
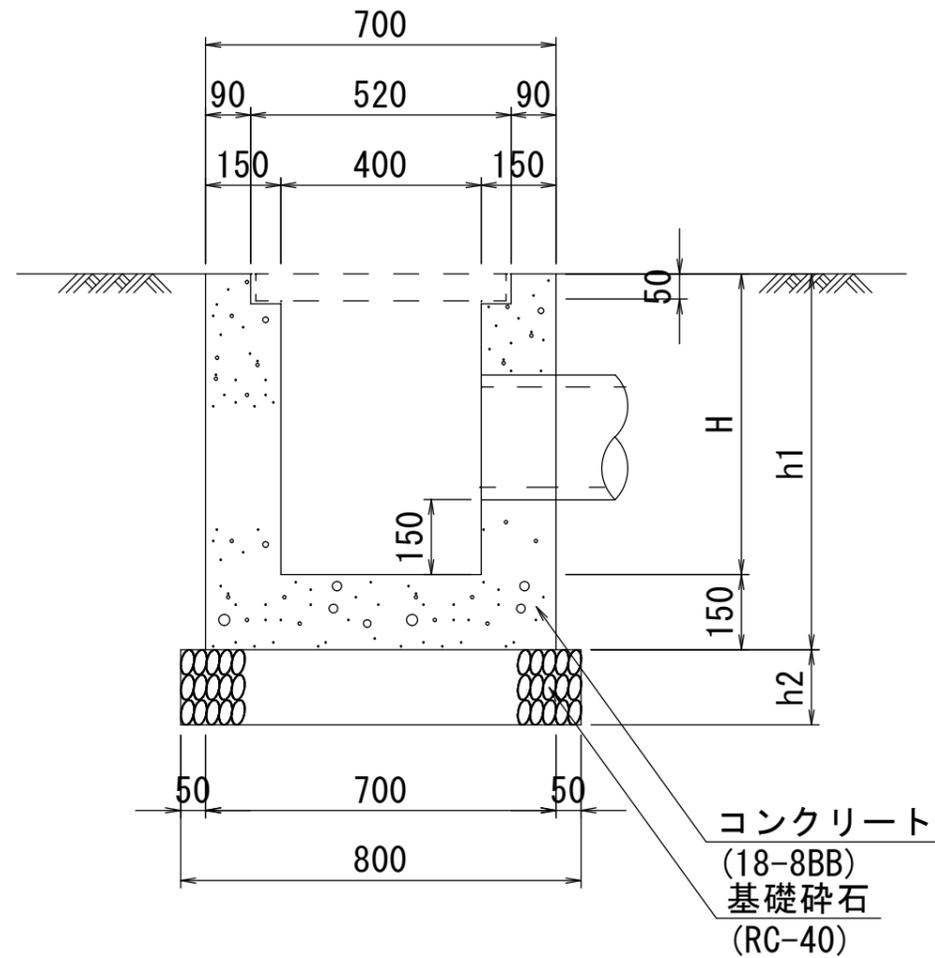
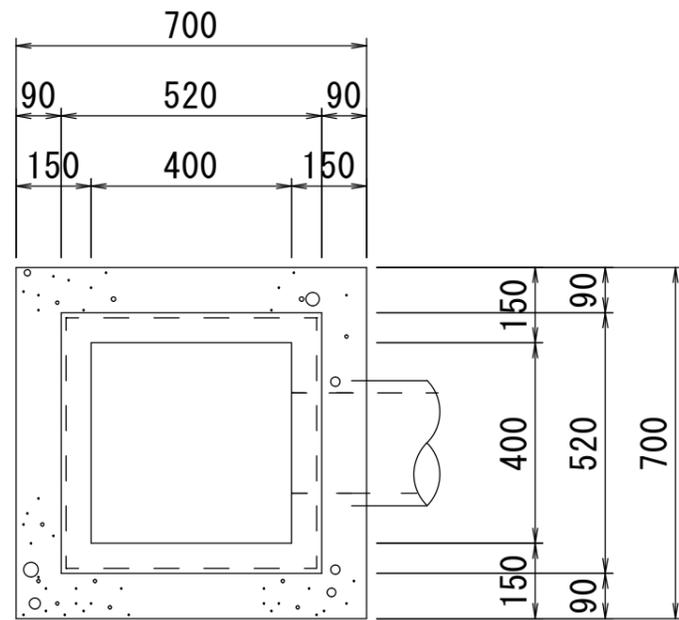


凡 例		
C 1	(m)	機械掘削【夜間】
C 2	(m)	機械床掘
C 3	(m)	機械掘削
B 2	(m)	機械埋戻・砕石
B 2	(m)	機械埋戻・発生土

計 画 ———
既 存 ———

工事名	令和 7 年度 市道664号線舗装改修工事
路線名	市道664号線
工事場所	海老名市本郷地内
図面名	横断面図 2/3 縮尺 S=1:100
図面番号	全4葉の内第3号
神奈川県海老名市役所	

構造図 S=1:20



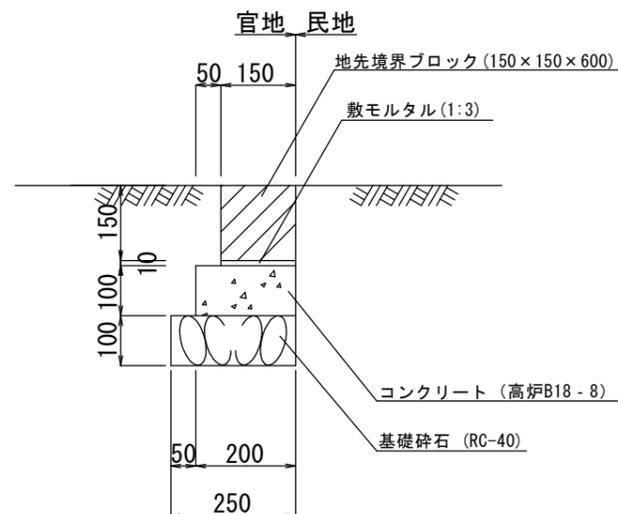
寸法表

記号	寸法 (mm)		
	H	h1	h2
平均深さH900	900	1050	150

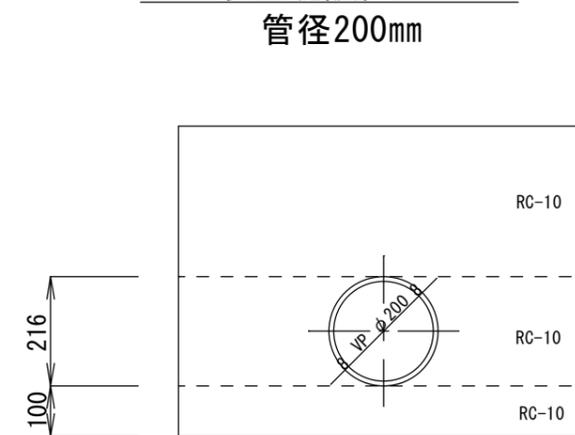
材料表

記号	材料			(10箇所当り)
	基礎碎石	型枠	コンクリート	
平均深さH900	RC-40 (m ²)	(m ²)	18-8BB (m ³)	6.4 43.0 3.6

地先境界ブロック設置工 S=1:20



硬質塩化ビニル管設置工 砂基礎設置工 S=1:20



工事名	令和 7 年度 市道664号線舗装改修工事
路線名	市道 664 号 線
工事場所	海老名市 本郷 地内
図面名	構造図 <small>縮尺</small>
図面番号	全4葉の内第4号
神奈川県海老名市役所	